

**成果連動型民間委託契約方式を活用した魅力ある介護予防事業実施業務  
企画提案 質問に対する回答**

No.	質問	回答
20	<p><b>仕様書 6 (1) プログラムの企画・広報</b>            広報で弊社ホームページや SNS 等を活用することは可能でしょうか。あ</p>	<p>ホームページや SNS 等の活用も可能です。</p>
21	<p><b>仕様書 6 (2) 参加者の募集・受付</b>            参加者受付方法として WEB を活用してもよろしいでしょうか。</p>	<p>WEB の活用も可能です。</p>
22	<p><b>仕様書 6 (3) ②実施場所</b>            実施会場として市内弊社施設を使用してもよろしいでしょうか。</p>	<p>利用可能です。</p>
23	<p><b>仕様書 6 (3) ②実施場所</b>            実施会場として市内公民館など公共施設を利用させていただくことは可能でしょうか。また、その際の会場確保などについてサポートしていただくことは可能でしょうか。</p>	<p>公共施設の利用は可能です。            ただし、施設の予約等は一般の方と同じ取扱いとなります。</p>
24	<p><b>仕様書 6 (3) ②実施場所</b>            教室の参加方法は対面以外の手法を活用してもよろしいでしょうか。</p>	<p>教室の参加方法は、対面以外の手法の活用も可能です。</p>
25	<p><b>仕様書 6 (4) 参加者数のカウント</b>            ビデオオンデマンドやオンラインなどでプログラムを実施した際の参加者のカウント方法について基準はありますでしょうか。</p>	<p>基準はありません。            ビデオオンデマンドやオンラインなどでプログラムを実施した際、参加者数のカウント方法についても、審査の対象となります。</p>
26	<p><b>仕様書 7 成果指標及び支払方法</b>            成果指標の評価を委託される評価機関は日本老年学的評価研究機構でしょうか。また、それに伴う【仕様書 6 (5) アンケートの実施】のアンケート内容は決まっておりますでしょうか。</p>	<p>評価機関は「日本老年学的評価研究機構」になります。            アンケートの内容は協議中ですが、自身の健康状態について 5 段階評価で番号を選択する設問や、外出頻度・社会参加の状況について 6 段階で参加頻度を選択する設</p>

		問など、全7問程度のアンケートを想定しています。
27	<p><b>プロポーザル実施要領3 参加資格</b></p> <p>本業務を再委託する場合、どの程度まで実施可能でしょうか。</p> <p>例)参加者受付、プログラム担当者の一部委託など</p>	提案いただくプログラムの主業務について、再委託はできません。
28	<p><b>プロポーザル実施要領3 参加資格</b></p> <p>弊社所属の業務委託者にプログラムの担当などを実施してもらう場合、再委託の位置づけとなりますでしょうか。</p>	プログラムの担当などの実施が、提案いただくプログラムの主業務となる場合は、再委託の位置づけとなります。
29	<p><b>プロポーザル実施要領3 参加資格</b></p> <p>公募型プロポーザル実施要領、参加資格(3)ウに記載がある、「単独で応募した法人等は、他のグループ応募の構成員になることはできない。」とあるが、プロポーザル申込時には他のグループの構成員としての登録は無く、単独で応募後、審査結果の通知において受諾できなかった場合、他のグループの構成員として、PFS への参加は可能か。</p>	単独で応募後、本業務の受託業者とならなかった場合に、他のグループの構成員となることは可能です。
30	<p><b>プロポーザル実施要領 6 提出書類等</b></p> <p>「(様式4) 委任状」について、単独で応募する場合、提出は不要か。</p>	単独での応募の場合、「委任状」の提出は不要です。
31	<p><b>プロポーザル実施要領7 企画提案書</b></p> <p>今回の企画提案内容に関して、提供プログラム名称に各企業の名称が入ることは問題ないか。例としては、名称を「〇〇エクササイズ」「〇〇プログラム」の形で、〇〇部分に社名が入る想定をしており、事業実施の際の名称設定も見据え、その可否をお伺いしたい。</p>	プログラムの名称に企業名を入れることは可能です。ただし、社名は黒塗りした上で審査を行います。